

あまりにも唐突な

高木校区に「小学校新設計画」

推計で30学級を超える小学校

(24学級が適正規模校です)

小学校名	H24(実績)	~H28(推計)	余裕教室
浜脇小	33学級	31学級	4
香栢園小	27	30	0
広田小	28	30	1
高木小	33	36	3
瓦林小	27	31	-2
春風小	28	31	-3
鳴尾北小	35	33	3

十一月一日に西宮市議会市民文教常任委員会が開催され、西宮北口の北東部に位置する「高木小学校の分離新設計画」の報告がありました。西宮市の第4次総合計画にも、2012年度の「市長行

日本共産党

上田さち子です



2012. 11. 18号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五二八二三

政方針」にも、まったく触れられておらず「あまりにも唐突」なことです。

教育環境の改善はみんなの願い!

西宮市は阪神淡路大震災後、人口回復ということからマンション開発の規制を緩めました。その結果、浜脇や用海、香栢園校区でもどんどん開発が進められ教室不足に。日本共産党はマンション規制の強化を一貫して要求してきましたが、その対策を「仮設校舎まかせ」にしてきた市の責任は重大。今回は、市のメインバンク企業の土地売却

という話から「新設校計画」が急浮上。しかし、この予定地と目と鼻の先に市がアサヒビール跡地に移転整備する市立西宮中央病院があり、平成28年度にはその跡地が活用できるのです。土地購入費29億を含め約60億円もの事業費となる新設校問題。市の計画性のなさとともに、あわてなければならぬ理由がなにかあるのでしょうか？



私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

西宮市

特例公債法が成立せずとも支障なし

開会中の臨時国会では、「特例公債法」の成立をめぐり民自公の攻防が報道されています。日本共産党は、ムダな公共事業推進や、軍事費増のための赤字国債発行(国の借金)については反対

の立場を明らかにしています。が、未成立による地方交付税の支払い遅れが問題に。ある

市長が、財政の余裕ぶりを披露?

定例の市長会見で、毎年約90億円程度収入する地方交

自治体では、事業の延期や職員冬の冬期一時金支給を1月に延期との報道もでています。

付税が支払われていないことを問われ、「資金不足で借り入れなければならぬ状態ではない」と、160億円余の基金がある西宮市の財政の余裕ぶりを河野市長が強調。

身の丈に合った行政運営を!

一面の、約60億円かける高木校区の唐突な新設校計画、さらにアサヒビル工場跡地への新病院、新中央体育館や防災公園建設など、莫大な費用と借金がかさむ計画が

目白押し。余裕ある財政だからと、開発に突っ走るとは借金まみれになる道です。

十一月二十七日からは十二月議会が始まりますが、行政のチェック役として頑張りたいと思います。

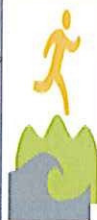
「原発即時ゼロ!」と、全国各地で...

11月11日は、首都東京の霞が関などをはじめ、全国各地で「原発いらない」と大行動が。西宮北口ガーデンズ前では、原発なくす西宮の会が、「大飯を止める」「子どもを守れ」と元気よくシュプレヒコールでアピールしました。



雨についてガーデンズ前で

JR 以南の方が対象、ぜひ参加しましょう!



にしのみや津波ひなん訓練

2013.1.27(日) 午前10時開始

雨天決行